B型肝炎1(臨床)

第1日目 6月15日 (木) 9:10~10:10 第9会場 (奈良県コンベンションセンター 1階 会議室 101+102) 司会 鈴木 義之 虎の門病院・肝臓センター・内科

O-1 B型肝炎持続感染例における,ディープシークエンス解析を用いたセロコンバージョン達成予 測

山梨大附属病院 高田ひとみ (たかだ ひとみ)

O-2 B 型慢性肝炎患者における免疫要素を加味した機能的治癒(Functional Cure)予測因子として のコア I97L 変異の可能性

名古屋大附属病院 本多 隆(ほんだ たかし)

O-3 TAF 反応不良例における次世代シーケンスを用いた薬剤耐性変異の解析

清川病院・肝臓病研究センター/

国立感染症研究所・ウイルス第二部 山田 典栄 (やまだ のりえ)

O-4 Uncovering impact of HBsAg seroclearance on clinical outcomes in chronic hepatitis B patients by medical record database in Japan

Janssen Research & Development LLC Kinya Okada

O-5 医療関係者の HBs 抗体価と定期検査の必要性

松下記念病院・消化器内科 世古口 悟 (せこぐち さとる)

O-6 HBV 再活性化診断における高感度 iTACT 抗原検査の臨床的意義

名古屋市立大病院・中央臨床検査部 井上 貴子 (いのうえ たかこ)

口演 2

NASH 1 (臨床)

第1日目 6月15日(木)10:10~11:10 第9会場(奈良県コンベンションセンター 1階 会議室101+102) 司会 佐藤 賢 群馬大大学院・消化器・肝臓内科学

O-7 非アルコール性脂肪性肝炎を背景とする肝発癌に関連した血清代謝産物の探索

国立長崎医療センター 小森 敦正(こもり あつまさ)

O-8 NAFLD/MAFLD 診断に繋がる脂肪肝の拾い上げ: Fatty liver index (FLI) と HbA1c の比較 検討

HITO 病院・消化器内科/香川大・消化器・神経内科学 野村 貴子 (のむら たかこ)

O-9 検診における Fatty Liver Index の有用性の検討

川崎医大・2 総合内科 浦田 矩代 (うらた のりょ)

O-10 FIB-4 index は一般集団における将来的な慢性肝炎および肝硬変の発症を効率的に予測することが可能である

東京大附属病院・消化器内科/

東京大附属病院・感染制御部 奥新 和也(おくしん かずや)

O-11 代謝内分泌外来患者からの効率的な非アルコール性脂肪肝炎拾い上げについて~AI/neural network システム "NASH スコープ"を用いた試み~

済生会吹田病院 野ツ俣和夫 (のつまた かずお)

O-12 NAFLD 活動性指標である expanded NAS スコアと cytokeratin-18 fragment の関連性の検討 山梨大 小宮山泰之 (こみやま やすゆき)

口演3

NASH 2 (臨床)

第1日目 6月15日 (木) 15:00~15:55 第9会場 (奈良県コンベンションセンター 1階 会議室 101+102) 司会 小野 正文 香川大・肝・胆・膵内科学先端医療学

- O-13 MRI-PDFF を用いた NAFLD/NASH に対する肝脂肪化及び肝内鉄過剰の評価 昭和大江東豊洲病院 野村 憲弘 (のむら のりひろ)
- O-14 高中性脂肪血症を合併した代謝異常関連脂肪性肝疾患におけるペマフィブラートの実臨床における効果と安全性の検討

香川県立白鳥病院・内科/香川県立中央病院・総合診療科 松村 周治(まっむら しゅうじ)

O-15 NAFLD におけるペマフィブラートの長期成績~MRI PDFF・MR Elastography と US score による解析~

名寄市立総合病院 鈴木 康秋 (すずき やすあき)

- O-16 非アルコール性脂肪性肝疾患に対するペマフィブラートの肝機能および肝硬度改善効果 三重大・消化器内科 杉本 龍亮 (すぎもと りょうすけ)
- O-17 高 TG 血症合併 NAFLD 患者におけるペマフィブラートの肝機能障害への効果および MRE を用いた肝線維化の評価の検討

ベルランド総合病院・消化器内科 森 仁志(もり ひとし)

O-18 食事療法抵抗性非アルコール性脂肪性肝疾患に対する pemafibrate の効果 和歌山労災病院・肝臓内科 玉井 秀幸 (たまい ひでゆき)

アルコール・脂肪肝(臨床)

第1日目 6月15日 (木) 15:55~16:40 第9会場 (奈良県コンベンションセンター 1階 会議室 101+102) 司会 中山 伸朗 埼玉医大・消化器内科・肝臓内科

O-19 飲酒量が少ない集団での糖鎖欠損トランスフェリン測定の意義

岡山済生会総合病院 桑木 健志 (くわき けんじ)

O-20 アルコール性肝硬変診療における Von Willebrand factor 抗原量測定の意義

神戸朝日病院・総合診療科 藤井 貴子(ふじい たかこ)

O-21 皮膚掻痒症を合併するアルコール性肝炎患者におけるナルフラフィン投与後の飲酒量の変化 の検討

日本医大付属病院 河野 惟道 (かわの ただみち)

O-22 MAFLD 患者における減量指導と筋量減少の関係

東北大・消化器内科 佐野 晃俊(さの あきとし)

O-23 Metabolic associated fatty liver disease におけるペマフィブラートの肝機能に与える効果の検討

福岡大・消化器内科 横山 圭二 (よこやま けいじ)

口演5

NASH 1 (基礎)

第1日目 6月15日 (木) 16:40~17:35 第9会場 (奈良県コンベンションセンター 1階 会議室 101+102) 司会 上村 顕也 新潟大・総合診療学・消化器内科

- O-24 抗生剤投与による腸内細菌叢変化が NASH の発症・病態に与える影響の解析
 - 富山県立大・工学部医薬品工学科 髙野 峻(たかの しゅん)
- O-25 コリン欠乏メチオニン減量高脂肪食誘導のマウス非アルコール性脂肪性肝炎に対するカフェインやクロロゲン酸の効果

国際医療福祉大 髙橋 芳久(たかはし よしひさ)

O-26 NASH メダカモデルにおける老化細胞除去剤としてのダサチニブ及びケルセチンの有用性に 関する検証

新潟大大学院・消化器内科学 阿部 寛幸(あべ ひろゆき)

O-27 NASH モデルにおける亜セレン酸ナトリウムおよびポラプレジンク併用投与による治療効果 の検証

香川県立保健医療大 樋本 尚志 (ひもと たかし)

- O-28 BH3-only タンパク Noxa による肝細胞アポトーシスおよびそれに伴う肝障害への関与 大阪大大学院・消化器内科学 工藤慎之輔 (くどう しんのすけ)
- O-29 肝臓外 DAMPs 動態可視化ゼブラフィッシュモデルを用いた肝臓における非感染性炎症メカニズムの解明

大分大附属病院・消化器内科/大分大・神経生理学 得丸 智子(とくまる ともこ)

口演6

AIH・薬物性肝障害

第1日目 6月15日 (木) 9:30~10:20 第10会場 (奈良県コンベンションセンター 1階 会議室 103+104) 司会 高木章乃夫 岡山大・肝・腎疾患連携推進

O-30 既存治療に不耐・不応性の自己免疫性肝炎に対するミコフェノール酸モフェチルの使用経験 (第2報)

帝京大・内科 三浦 亮(みうら りょう)

O-31 当院における自己免疫疾患を合併した自己免疫性肝炎患者の特徴

くまもと森都総合病院 東野奈津己 (つかの なつみ)

O-32 自己免疫性肝炎患者における COVID-19 感染の重症化リスク低減を目指して~SARS-CoV-2 ワクチン抗体価に関する臨床的検討~

奈良県総合医療センター・消化器内科 米田 裕亮 (こめだ ゆうすけ)

- O-33 当施設における免疫チェックポイント阻害薬に伴う薬物性肝障害の患者背景と臨床的特徴 昭和大・消化器内科 音山 裕美 (おとやま ゆみ)
- O-34 組織学的な診断の得られた,免疫チェックポイント阻害剤による肝障害の臨床的特徴 九州大大学院・病態制御内科学 日置 智惟 (ひおき とものぶ)

口演7

PBC・その他(基礎)

第1日目 6月15日 (木) 10:20~11:10 第10会場 (奈良県コンベンションセンター 1階 会議室 103+104) 司会 下田 慎治 関西医大・消化器肝臓内科

O-35 原発性胆汁性胆管炎の病態進展に胆汁酸が及ぼす影響について

浜松医大 山下 真帆 (やました まほ)

O-36 国際メタ GWAS によって同定された原発性胆汁性胆管炎 (PBC) 感受性遺伝子領域 *CD28* に由来する発症機序の解明

国立国際医療研究センター研究所・疾患ゲノム研究部 人見 祐基(ひとみ ゆうき)

O-37 肝性脳症における高 NH3 血症, amino acid imbalance の機序

三田市民病院 橋本 直樹 (はしもと なおき)

O-38 肝内胆汁うっ滞症における全エクソームシークエンス解析

東海大付属病院・消化器内科 三島 佑介 (みしま ゆうすけ)

O-39 数理統計モデルを使った糖鎖バイオマーカーフコシル化ハプトグロビンの産生機序の解明 大阪大大学院・生体病態情報科学 左近 太佑 (さこん だいすけ)

口演8

バイオマーカー

第1日目 6月15日 (木) 15:10~15:50 第10会場 (奈良県コンベンションセンター 1階 会議室 103+104) 司会 徳本 良雄 愛媛大大学院・消化器・内分泌・代謝内科学

- O-40 肝細胞癌根治術症例における Geriatric Nutritional Risk Index (GNRI) の予後予測能 香川県立中央病院・肝臓内科 筒井 朱美 (つつい あけみ)
- O-41 ACLD (advanced chronic liver disease) の肝関連イベント予測における MRE, ALBIM score (ALBI and MRE combination score) の能力

日本鋼管病院 中村 篤志 (なかむら あつし)

- O-42 超音波減衰法/MRI-PDFF を用いた脂肪肝診断における超音波 B モード診断の妥当性の検討 市立吹田市民病院・消化器内科 吉田 雄一 (ょしだ ゆういち)
- O-43 StageIII/IVa 肝細胞癌における MRI 拡散強調画像 ADC 値と Tumor infiltrative lymphocyte (TIL)

徳島大・外科 寺奥 大貴(てらおく ひろき)

口演9

肝癌1(臨床)

第1日目 6月15日 (木) 15:50~16:40 第10会場 (奈良県コンベンションセンター 1階 会議室 103+104) 司会 多田 俊史 姫路赤十字病院・内科

- O-44 肝予備能が良好なレンバチニブ投与例における新規 inflammation and liver function-based score の有用性
 - 姫路赤十字病院・内科 渋谷 香苗 (しぶたに かなえ)
- O-45 切除不能・進行肝細胞癌薬物治療における各種後治療の特徴と有用性の検証 虎の門病院・肝臓センター・内科 川村 祐介 (かわむら ゆうすけ)

| O-46 | 肝細胞癌 BCLC | C期における | 生存期間延長に割 | 子与する因子の解析 |
|------|-------------|---------------|----------|---------------------|
| 0 40 | 川 州川地池 ひししし | C 7011-4011 @ | 工作剂问些及作品 | J 丁 y る 四 J *//肝/// |

東北大病院 二宮 匡史(にのみや まさし)

O-47 HCV 関連切除不能肝細胞癌患者の薬物治療導入後の予後~二次治療を見据えた SVR の予後 へのインパクト~

熊本大病院 徳永 尭之(とくなが たかゆき)

O-48 薬物動態を考慮に入れた肝細胞癌カボザンチニブ治療

順天堂大練馬病院・消化器内科 大久保裕直(おおくぼ ひろなお)

口演 10

肝癌2(臨床)

第1日目 6月15日 (木) 16:40~17:30 第10会場 (奈良県コンベンションセンター 1階 会議室 103+104) 司会 福本 巧 神戸大・肝胆膵外科

O-49 BCLC intermediate stage 肝細胞癌に対する治療選択と予後に関する検討

関西医大・消化器肝臓内科/

関西医大総合医療センター・肝臓病センター 諏訪 兼彦 (すわ かねひこ)

O-50 多発肝細胞癌例における外科的切除とアブレーション療法を組み合わせた集学的治療の有用 性

姫路赤十字病院・内科 多田 俊史 (ただ としふみ)

O-51 高度脈管侵襲陽性肝細胞癌に対する集学的治療

神戸大附属病院・肝胆膵外科 小松 昇平 (こまっ しょうへい)

O-52 Vp4 合併進行肝細胞癌に対する肝動注療法と RT 併用療法による集学的治療の現状と未来 広島大病院 河岡 友和 (かわおか ともかず)

O-53 切除不能進行肝癌に対する薬物療法を用いた Coversion therapy の治療成績―レンバチニブ 及びアテゾリズマブ + ベバシズマブ併用療法を用いた比較検討―

徳島大病院 友成 哲(ともなり てつ)

サルコペニア・栄養

第1日目 6月15日 (木) 9:40~10:20 第11会場 (奈良県コンベンションセンター 1階 会議室 105+106) 司会 副島 雄二 信州大・消化器・移植・小児外科

O-54 分子標的薬治療中の骨格筋量の減少は進行肝細胞癌患者の予後を規定する~時間依存型共変量解析を用いた検討~

岐阜大附属病院・消化器科 今井 健二(いまい けんじ)

O-55 肝細胞癌切除後の予後因子としての血小板分布幅を含んだ栄養指標

金沢医大病院・一般・消化器外科 宮田 隆司 (みゃた たかし)

O-56 サルコペニアは免疫複合療法の治療効果に影響する

佐賀大・肝臓・糖尿病・内分泌内科 桑代 卓也 (くゎしろ たくや)

O-57 "外科医の勘"に依らない高齢者の術前評価系を確立するために

京都大大学院・肝胆膵移植外科 宗景 史晃(むねかげ ふみあき)

口演 12

肝再生 (基礎)

第1日目 6月15日 (木) 10:20~11:10 第11会場 (奈良県コンベンションセンター 1階 会議室 105+106) 司会 柿沼 晴 東京医科歯科大・疾患生理機能解析学

- O-58 肝臓再生療法における自己骨髄間葉系幹細胞由来細胞外小胞の作用機序の解析 山口大大学院・消化器内科学 川本 大樹 (かわもと だいき)
- O-59 急性肝炎ラット由来 Thy1 陽性間葉系細胞における炎症性サイトカインによる CINC2 誘導能 と EVs による肝再生誘導機序の解析

札幌医大附属フロンティア医学研究所・組織再生学 市戸 義久(いちのへ のりひさ)

O-60 肝切除後肝再生における骨格筋由来筋芽細胞シートの有用性の検討

大阪大・消化器外科 富丸 慶人(とみまる よしと)

O-61 ヒト脂肪由来間葉系幹細胞を用いた新たな肝細胞様細胞移植の樹立にむけて

徳島大病院 山田眞一郎 (やまだ しんいちろう)

O-62 脂肪由来間葉系幹細胞と肝細胞の二層化シートの血管誘導効果

福島県立医大・肝胆膵・移植外科 鈴志野聖子 (すずしの せいこ)

肝癌3(臨床)

O-63 Ateozolizumab/Bevacizumab 併用療法における癌微小環境を制御する miR-485-3p の早期効果予測マーカーとしての有用性

香川大附属病院・消化器内科 大浦 杏子 (おおうら きょうこ)

O-64 切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ治療における血中バイオマーカー 探索

大阪公立大大学院・肝胆膵病態内科学 小田桐直志 (おだぎり なおし)

O-65 肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用治療の治療効果に関わる因子と非奏功 例の検討

神戸大附属病院 矢野 嘉彦(やの よしひこ)

O-66 切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法の有効性に関する多施設 共同研究—SD 判定症例の予後因子の解析を含めて—

広島大病院 木南 貴博 (きなみ たかひろ)

O-67 肝細胞癌肉眼分類とアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法の治療効果に関する検討 神戸大・肝胆膵外科 石原 伸朗(いしはら のぶあき)

口演 14

肝癌 4 (臨床)

第1日目 6月15日 (木) 15:50~16:40 第11会場 (奈良県コンベンションセンター 1階 会議室 105+106) 司会 葛谷 貞二 藤田医大・消化器内科

- O-68 HCC-GRIm-score を用いたアテゾリズマブ/ベバシズマブ併用療法の予後予測
 - 高崎総合医療センター/RELPEC/HCC48 鈴木 悠平 (すずき ゆうへい)
- O-69 肝細胞癌診療におけるアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法の位置づけと後治療の意義 富山大・3 内科 田尻 和人 (たじり かずと)
- O-70 高齢肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ治療の実態

大阪公立大大学院・肝胆膵病態内科学 小田桐直志 (おだぎり なおし)

O-71 肝細胞癌症例に対する Atezolizumab+Bevacizumab 併用療法と Lenvatinib 治療の比較検討からみた後期高齢者治療

東邦大医療センター大森病院・消化器内科 向津 隆規(むこうづ たかのり)

O-72 Child-Pugh B 肝硬変に合併した切除不能肝細胞癌に対する Atezolizumab+Bevacizumab と Lenvatinib の有用性比較

宝塚市立病院・消化器内科/ 愛媛県立中央病院・消化器内科/ RELPEC/HCC48 他施設共同研究グループ 大濱日出子 (おおはま ひでこ)

口演 15

肝癌 5 (臨床)

第1日目 6月15日 (木) 16:40~17:30 第11会場 (奈良県コンベンションセンター 1階 会議室 105+106) 司会 山﨑 隆弘 山口大大学院・臨床検査・腫瘍学

- O-73 切除不能な肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法に伴う有害事象として の蛋白尿の臨床的予測因子
 - 姫路赤十字病院・内科 村上 詩歩(むらかみ しほ)
- O-74 Atezolizumab+Bevacizumab (Atezo+Beva) 併用療法における腫瘍血管の変化 富山大・3 内科 村石 望 (ならいし のぞむ)
- O-75 肝細胞癌(HCC)に対する Atezolizumab/Bevacizumab(A/B)療法の成績~IMbrave150 試験において除外基準であった抗 PLT 剤/抗凝固剤使用例の検討

京都府立医大 森口 理久(もりぐち みちひさ)

- O-76 肝細胞がん患者におけるアテゾリズマブ + ベバシズマブ併用療法の Health-related Quality of Life への影響と予後予測因子の解析
 - 東海大・看護学科 庄村 雅子(しょうむら まさこ)
- O-77 肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法後のレンバチニブ療法の治療成績 岐阜県総合医療センター・消化器内科 入谷 壮一 (いりたに そういち)

口演 16

肝癌 6 (臨床)

第1日目 6月15日 (木) 9:40~10:20 第12会場 (奈良県コンベンションセンター 1階 会議室 107+108) 司会 中馬 誠 横浜市立大学附属市民総合医療センター・消化器病センター

O-78 高齢化社会における early stage HCC に対するラジオ波焼灼術の治療意義 松山赤十字病院・肝胆膵内科 越智 裕紀 (おち ひろのり)

| O-79 | ラジオ波焼灼療法におけるシステムによる治療効果と安全性の差違 |
|------|--------------------------------|
| | 奈良県西和医療センター・消化器糖尿病内科/ |

奈良県立医大・消化器代謝内科 高谷 広章 (たかや ひろあき)

O-80 肝癌に対する新規細径デバイスでのマイクロ波凝固術の治療成績

済生会前橋病院 齋藤 直人(さいとう なおと)

O-81 初回治療としてラジオ波焼灼術を施行した肝細胞癌の治療成績に対する DAA 治療の影響 愛媛県立中央病院 福西 芳子 (ふくにし ょしこ)

口演 17

外科・小児科

第1日目 6月15日 (木) 10:20~11:10 第12会場 (奈良県コンベンションセンター 1階 会議室 107+108) 司会 吉住 朋晴 九州大・消化器・総合外科

O-82 急性肝不全における肝移植成績および予後不良因子の検討

愛媛大・肝胆膵・乳腺外科 坂本 明優 (さかもと あきまさ)

O-83 小児領域における肝生検の実態

大阪母子医療センター・消化器・内分泌科/

日本小児肝臓研究会運営委員会 惠谷 ゆり (えたに ゆり)

O-84 肝 2 区域切除以上における術後肝不全予測マーカー:APART score

滋賀医大・外科 前平 博充 (まえひら ひろみつ)

O-85 30 年の観察研究からみた NBNC 肝細胞癌における肝切除成績の推移と臨床学的特徴

信州大・消化器・移植・小児外科 安川 紘矢 (やすかわ こうや)

O-86 腹腔鏡下肝右葉切除術の定型化と治療短期成績

市立吹田市民病院・外科/関西労災病院・外科 桂 宜輝 (かつら ょしてる)

口演 18

肝癌 1 (基礎)

第1日目 6月15日 (木) 15:20~16:10 第12会場 (奈良県コンベンションセンター 1階 会議室 107+108) 司会 丸澤 宏之 大阪赤十字病院・消化器内科

O-87 小型胆管型肝内胆管癌の前癌/早期癌病変の確立:臨床病理学的検討 金沢大・人体病理学 佐々木素子 (ささき もとこ) O-88 Prognostic significance of FGFR2 in intrahepatic cholangiocarcinoma patients undergoing curative hepatic resection

九州大大学院・消化器・総合外科 利田 賢哉 (としだ かつや)

O-89 ヒト肝細胞癌における多倍体化の臨床病理学的検討と評価法の開発

神戸大・消化器内科/

大阪大微生物病研究所・遺伝子生物学 松浦 敬憲 (まっうら たかのり)

O-90 Lymphocyte-rich HCC の臨床病理学的特徴の検討

久留米大・病理学 筒井 佳奈 (つつい かな)

O-91 肝細胞癌におけるリンパ管の病理:腫瘍リンパ管とリンパ節転移および免疫環境との関わり 久留米大・病理学 近藤礼一郎 (こんどう れいいちろう)

口演 19

肝癌2(基礎)

第1日目 6月15日 (木) 16:10~16:50 第12会場 (奈良県コンベンションセンター 1階 会議室 107+108) 司会 棋村 敦詩 京都府立医大・病態分子薬理学

- O-92 演題取下げ
- O-93 肝細胞癌のタンパク質リン酸化プロファイルの多様性に基づく precision medicine への可能性の探求

神戸市立医療センター中央市民病院/

兵庫医大・肝胆膵外科 鳥口 寛(とりぐち かん)

O-94 肝細胞特異的に高発現する内在性レトロウイルス由来因子の肝癌抑制機能

自治医大・ウイルス学 仲屋 友喜 (なかや ゆうき)

O-95 肝癌細胞に備わる小胞体ストレス応答への sorafenib と lenvatinib の作用の相違点 産業医大・3 内科 本間 雄一 (ほんま ゆういち)

口演 20

肝癌 3 (基礎)

第1日目 6月15日 (木) 16:50~17:30 第12会場 (奈良県コンベンションセンター 1階 会議室 107+108) 司会 田中 真二 東京医科歯科大・分子腫瘍医学

O-96 膵臓における変化が NASH 発癌に与える影響

京都府立医大大学院・消化器内科学 片岡 星太 (かたおか せいた)

O-97 高脂肪酸下の肝癌細胞の生存における Interleukin 10 の役割

東京大大学院・消化器内科/東京大保健・健康推進本部 門 輝 (かど あきら)

O-98 がん-類洞内皮細胞間相互作用によるがん転移機構の解明

大阪公立大大学院・獣医学研究科 松原三佐子 (まっばら みさこ)

O-99 肝がん幹細胞による CCL20-CCR6axis を介したがん微小環境構築の機序解析

金沢大附属病院 丹尾 幸樹(にお こうき)

口演 21

門脈圧亢進症

第2日目 6月16日(金)9:40~10:30 第9会場(奈良県コンベンションセンター 1階 会議室101+102) 司会 谷合 信彦 日本医大武蔵小杉病院・消化器外科

O-100 門脈圧亢進症に伴う肺動脈性肺高血圧症 (PoPH) の診断における門脈体循環シャント径の有用性

武蔵野赤十字病院・消化器科 田中 雄紀 (たなか ゆうき)

O-101 大規模リアルワールドデータを活用した、肝硬変に伴う上部消化管出血の死亡率予測モデルの 構築

倉敷中央病院・消化器内科/京都大大学院・消化器内科学 上野 真行 (うぇの まさゆき)

O-102 BRTO 後の長期経過に関する統計学的解析~胃静脈瘤 vs 肝性脳症~

山口大大学院・消化器内科学 佐々木 嶺(ささき りょう)

O-103 門脈圧亢進症患者における PSE が肝予備能や予後へ与える効果の検討

仙台厚生病院・消化器センター肝臓内科/

仙台厚生病院・肝腫瘍治療センター 諸沢 樹(もろさわ たつき)

O-104 門脈圧亢進症における異所性消化管静脈瘤の治療成績

福岡大・消化器内科 山内 涼(やまうち りょう)

口演 22

脂肪肝(臨床)

第2日目 6月16日(金)10:30~11:30 第9会場(奈良県コンベンションセンター 1階 会議室101+102) 司会 島 俊英 済生会吹田病院・消化器内科

O-105 小児肥満における血中細胞外小胞のプロテオミクス解析:NAFLD を含む検討 三重大・保健管理センター 小林 由直 (こばや)、よしなお) O-106 非アルコール性脂肪肝疾患の肝線維化及びその病態進行における末梢メモリー T 細胞のサブセットの違い

東京大大学院・消化器内科/東京大保健・健康推進本部 門 輝 (かど あきら)

O-107 NAFLD における肝関連イベントリスクの年齢による変化と対策

京都府立医大 瀬古 裕也(せこ ゆうや)

O-108 MAFLD における肝線維化と生活習慣病の関連

兵庫医大・消化器内科/健和会病院・消化器内科 小林奈津子 (こばやし なつこ)

O-109 NBNC-HCC 症例における MAFLD の有用性および過体重の基準に関する検討

広島大病院 上平 祐輔 (じょうひら ゆうすけ)

O-110 健診における FIB4 の意義; NAGALA study における長期観察例での FIB4 と脂肪肝の関連 京都府立医大大学院・内分泌・代謝内科学 濵口 真英 (はまぐち まさひで)

口演 23

NASH 2 (基礎)

第2日目 6月16日(金)9:50~10:40 第10会場(奈良県コンベンションセンター 1階 会議室103+104) 司会 山口 寛二 京都府立医大・消化器内科

O-111 非アルコール性脂肪性肝炎進展に関与するマクロファージを制御するターゲットマイクロ RNA の同定

香川大附属病院 森下 朝洋(もりした あさひろ)

O-112 肝非実質細胞を介した閉経後 NASH の発症増悪メカニズムの解析

九州大大学院・病態制御内科学 合谷 孟(ごうゃ たけし)

O-113 非アルコール性脂肪肝炎の病態における肝類洞内皮細胞 Glycogen synthase kinase 3 の役割 大阪大・消化器内科/

Mayo Clinic, Gastroenterology and Hepatology 古田 訓丸 (ふるた くにまろ)

O-114 歯周病原菌由来のリポ多糖が誘導する NASH においてマクロファージの Nrf2 は肝炎症・線 維化進展を防御する

筑波大 千原佳菜子 (ちはら かなこ)

O-115 肝臓構成細胞に着目した非アルコール性脂肪性肝炎進展の差異に関する研究 富山県立大・工学部医薬品工学科 五十嵐直哉 (いがらし なおや)

NASH 3 (基礎)

第2日目 6月16日(金)10:40~11:30 第10会場(奈良県コンベンションセンター 1階 会議室103+104) 司会 田中 直樹 信州大・国際医学研究推進学

- O-116 ヒドロキシノネナールが NASH の病態に与える影響の解明 金沢大附属病院・消化器内科 柳 昌宏 (やなぎ まさひろ)
- O-117 筋の Nrf2 は肝の炎症および細胞死の抑制によりマウス脂肪性肝炎を抑止する

筑波大 三浦 征 (みうら いくる)

- O-118 TSOD マウスおよび db/db マウスにおける非アルコール性脂肪性肝疾患の年齢依存性の性差 国際医療福祉大・病理学 ドゥングバト エルデネツォグト
- O-119 中鎖脂肪酸が及ぼす代謝性肝疾患への影響の検討

昭和大・消化器内科 坂木 理(さかき まさし)

O-120 マウス NAFLD におけるミトカイン GDF15 の役割

京都府立医大附属病院 竹内 健人 (たけうち けんと)

口演 25

肝炎対策・その他

第 2 日目 6 月 16 日 (金) 15:40~16:20 第 10 会場 (奈良県コンベンションセンター 1 階 会議室 103+104) 司会 田守 昭博 市立柏原病院・内科

- O-121 FDA, PMDA データベース 20 年の副作用報告から報告形態による国際比較の解析 新潟大医歯学総合病院 上村 博輝 (かみむら ひろてる)
- O-122 COVID-19 時代における肝移植の日韓比較―その影響と克服にむけて―

神戸朝日病院・消化器内科 金 守良(きむ すりゃん)

O-123 当院における C 型肝炎患者の拾い上げ-アラートシステムの問題点-

川崎医大総合医療センター・2 総合内科 西野 謙 (にしの けん)

O-124 Infection Control Team による肝炎ウイルス対策

帝京大附属溝口病院・4内科 菊池健太郎 (きくち けんたろう)

B型肝炎(基礎)

第2日目 6月16日(金)16:20~17:00 第10会場(奈良県コンベンションセンター 1階 会議室103+104) 司会 前川 伸哉 山梨大・1内科/肝疾患センター

- O-125 B型肝炎ウイルスにおける N6 メチルアデノシン修飾モチーフ配列の保存性に関する検討 名古屋市立大大学院・消化器・代謝内科学 藤原 圭 (ふじわら けい)
- O-126 B 型慢性肝炎患者における HBs 抗原量と HBV 特異的 T 細胞反応の相関に関する検討 大阪大大学院・消化器内科学 西尾 啓 (にしお あきら)
- O-127 PXBマウス誘導 E-CFCP 耐性株の耐性度は既知 NA 耐性変異株に比べて低い

名古屋市立大大学院・病態医科学 林 佐奈衣(はやし さなえ)

O-128 HBV のエンベロープ形成を阻害する化合物の探索

東北大病院・消化器内科 佐藤 公亮(さとう こうすけ)

口演 27

熊本大大学院・消化器内科学/

肝癌7(臨床)

第2日目 6月16日(金)9:40~10:40 第11会場(奈良県コンベンションセンター 1階 会議室105+106) 司会 森本 直樹 自治医大・消化器内科

O-129 4cm 以上肝細胞癌に対する重粒子線治療成績:保険適用となった重粒子線治療の有用性と今後の課題

QST 病院 若月 優 (わかつき まさる)

O-130 切除不能肝内胆管癌に対する粒子線治療の成績

神戸大大学院・肝胆膵外科 山崎 伸明 (やまさき のぶあき)

- O-131 初発肝細胞癌に対する陽子線治療の成績・治療後経過についての検討
 - 名古屋市立大・消化器・代謝内科学 河村 逸外 (かわむら はやと)
- O-132 当院における肝細胞癌に対する定位放射線治療効果の検討

さいたま市立病院・消化器内科 星 瞳(ほし ひとみ)

O-133 "Up to seven"を超える肝細胞癌に対する陽子線治療

筑波大・放射線腫瘍学 牧島 弘和 (まきしま ひろかず)

久留米大病院/岩本内科医院 岩本 英希 (いわもと ひでき)

肝癌・NASH

第2日目 6月16日(金)10:40~11:30 第11会場(奈良県コンベンションセンター 1階 会議室105+106) 司会 法水 淳 大阪ろうさい病院・消化器内科

- O-135 メチル化 SEPT9 によるリキッドバイオプシー検査は肝癌診断性能の未来を変える 山口大大学院・消化器内科学 佐伯 一成 (きぇき いっせい)
- O-136 AI を使用した肝細胞癌造影 CT 像に対する ICI 治療効果予測最適化モデルの模索 長崎大病院 中尾 康彦 (なかお やすひこ)
- O-137 肝細胞癌患者において血清断片化サイトケラチン 18 は背景肝の状態や生存率と関連する 三重大附属病院 玉井 康将 (たまい やすゆき)
- O-138 非ウイルス性肝細胞癌の現状と課題

名古屋大大学院・消化器内科学 今井 則博 (いまい のりひろ)

O-139 成長ホルモン分泌不全症患者における脂肪性肝疾患の実態 鹿児島大大学院・消化器疾患・生活習慣病学 坂江 遥 (さかえ はるか)

口演 29

B型肝炎2(臨床)

第2日目 6月16日(金)15:20~16:10 第11会場(奈良県コンベンションセンター 1階 会議室105+106) 司会 三田 英治 国立大阪医療センター・消化器内科

- O-140 B型慢性肝疾患における核酸アナログ投与後の発癌予測因子とリスクスコアの変化について の検討
 - 創起会くまもと森都総合病院 宮瀬 志保 (みやせ しほ)
- O-141 核酸アナログ投与で HBVcccDNA は制御されているのか
 - 手稲渓仁会病院・消化器病センター 松居 剛志 (まつい たけし)
- O-142 B 型慢性肝炎における HB 表面抗原糖鎖異性体抗体の臨床的有用性
 - 信州大病院 奥村 太規(おくむら たいき)
- O-143 HBV 関連の肝発がんと肝脂肪化・インスリン抵抗性・肝脂肪化関連遺伝子の関連についての 検討
 - 兵庫医大・消化器内科学(肝胆膵内科) 榎本 平之 (えのもと ひらゆき)
- O-144 B型肝炎の核酸アナログ投与例における代謝関連因子と肝発癌・線維化の関連について 東北大病院・消化器内科 井上 淳(いのうえ じゅん)

B型肝炎3(臨床)

第 2 日目 6 月 16 日 (金) $16:10\sim17:00$ 第 11 会場(奈良県コンベンションセンター 1 階 会議室 105+106) 司会 村田 一素 自治医大・ウイルス学

O-145 HBV 非活動性キャリアにおける発癌例の検討

くまもと森都総合病院・肝臓・消化器内科 三浦 浩美 (みうら ひろみ)

O-146 HBs 抗原消失例から予測する症例背景と核酸アナログ製剤の役割

聖マリアンナ医大病院・消化器内科 鈴木 達也 (すずき たつや)

O-147 慢性腎臓病合併 B 型慢性肝炎に対するテノホビル・アラフェナミドの長期治療成績

九州大・関連肝疾患治療研究会 小川 栄一(おがわ えいいち)

O-148 B型慢性肝炎患者に対する TAF の効果および安全性の検討

近畿大附属病院 萩原 智(はぎはら さとる)

O-149 Comparison of the short-term effect of tenofovir alafenamide and entecavir on renal function in chronic hepatitis B

Seoul National University Bundang Hospital 金 鎭郁 (きむ じんうく)

口演 31

C型肝炎(臨床)

第2日目 6月16日(金)9:30~10:30 第12会場(奈良県コンベンションセンター 1階 会議室107+108) 司会 井出 達也 久留米大医療センター・消化器内科

O-150 当県における C 型肝炎患者の現状と課題

香川大・消化器神経内科 谷 丈二 (たに じょうじ)

O-151 C型肝炎 DAA 治療の脾硬度及び脾腫に対する長期的影響の検討

東京女子医大附属足立医療センター・内科 大野 秀樹(おおの ひでき)

O-152 C型慢性肝炎患者における B 細胞単一クローン増殖と HCV 関連リンパ増殖性疾患マーカー 異常の長期経過

昭和大・消化器内科 中島 陽子 (なかじま ょうこ)

- O-153 Transient elastography を用いた非高度肝線維化例における SVR 後の肝発癌リスク因子の検討
 - 大阪公立大大学院・肝胆膵病態内科学 小塚 立蔵 (こづか りつぞう)
- O-154 DAA 治療 C 型慢性肝炎 SVR 症例の 5 年後の糖代謝, 脂質, 筋関連マーカーの変化 長崎みなとメディカルセンター・消化器内科 市川 辰樹 (いちかわ たつき)

O-155 C 型肝炎患者に対する DAA 治療 SVR 後発癌症例の体成分組成変化についての検討 大分大附属病院 遠藤 美月 (まんどう みづき)

口演 32

A型肝炎・C型肝炎(臨床)

第2日目 6月16日(金)10:30~11:30 第12会場(奈良県コンベンションセンター 1階 会議室107+108) 司会 板倉 潤 国立災害医療センター・消化器内科

O-156 感染症法に基づくサーベイランスデータによる国内の急性 C 型肝炎の発生動向解析 (1999 年-2020 年)

国立感染症研究所・ウイルス第二部 上野みなみ (うえの みなみ)

O-157 当院における HCV 抗体検査の現状とその対策について

富山大・3内科 田尻 和人 (たじり かずと)

O-158 血清中 Lysyl oxidase like2(LOXL2)による HCV 排除後の肝線維化非改善症例の予測 浜松医大・地域医療支援学/浜松医大附属病院・肝臓内科 千田 剛士 (ちだ たけし)

O-159 HCV 排除後のサーベイランスにおける aMAP の有用性と問題点

広島大病院・消化器内科 白根 佑樹 (しらね ゆうき)

O-160 C 型肝炎 SVR 後の乏血性結節の多血化を予測する生活習慣関連因子の検討

福井大・2内科 田中 知子 (たなか ともこ)

O-161 ヒト免疫不全ウイルス感染者における A 型肝炎ワクチン(エイムゲン®)接種後の HA 抗体価 の減衰についての検討

> 東京大医科学研究所・感染症分野/ 東京大医科学研究所附属病院・感染免疫内科 古賀 道子(こが みちこ)

口演 33

肝線維化・肝硬変

第 2 日目 6 月 16 日 (金) 15:20~16:10 第 12 会場 (奈良県コンベンションセンター 1 階 会議室 107+108) 司会 土屋 淳紀 新潟大大学院・消化器内科学

O-162 高アンモニア血症に対するレボカルニチン自体の効果について

近畿大附属病院 萩原 智(はぎはら さとる)

O-163 慢性肝疾患における NRF2 の免疫組織学的発現は肝炎症・線維化進展と関連する

筑波大 陶 経緯(とう けいい)

O-164AI による線維化パターンの網羅的解析手法を用いた NASH 発癌リスクの検討
長崎大病院・消化器内科 福島 真典 (ふくしま まさのり)O-165レトロゾールの肝線維化抑制効果についての検討―臨床症例を用いてー
大阪国際がんセンター・肝胆膵内科 大川 和良 (おおかわ かずよし)O-166Prevalence and impact of sarcopenic and dynapenic obesity in cirrhotic patients
岩手医大・消化器内科 遠藤 啓 (えんどう けい)

口演 34

肝線維化 (基礎)

第2日目 6月16日(金)16:10~17:00 第12会場(奈良県コンベンションセンター 1階 会議室107+108) 司会 原田 憲一 金沢大・人体病理学

O-167リンパうっ滞がフォンタン関連肝疾患の肝線維化に及ぼす影響についての基礎的検討
九州大大学院・病態制御内科学 田中 正剛 (たなか まさたけ)O-168肝星細胞活性化抑制作用を有する肝細胞膜タンパク質の探索
大阪公立大大学院・機能細胞形態学 井上喜来々 (いのうえ きらら)O-169肝星細胞における TNFAIP3 の機能解析
東京医科歯科大・消化器内科 渡壁 慶也 (ゎたかべ けいや)O-170CCL4 肝線維化モデルマウスにおける exercise training の肝線維化抑制効果
佐賀大・肝臓糖尿病内分泌内科 田中 賢一 (たなか けんいち)O-171RGD インテグリンは肝線維化治療における治療標的となり得る
浜松医大附属病院 木次 健介 (きっぎ けんすけ)